



# 保健センターと水場の復旧による南西地域の復興

\$ 予算: 2,254,791米ドル

🕒 実施期間: 2023年3月 - 2024年3月

## 開発課題

カメルーン南西部は、200万人が影響を受ける社会・政治的危機に直面している。医療センターや給水所などの重要なインフラが破壊され、基本的なサービス提供に深刻な影響が出ているのだ。

適切な医療や清潔な飲料水へのアクセスなど、必要不可欠なサービスへのアクセスが難しくなったため、すでに社会から疎外されているグループへの影響は著しく高まっている。医療施設の直接的な破壊以外にも、洪水などの環境的要因による破壊行為や老朽化に直面している施設もある。

病気の蔓延を食い止め、被災した人々の安全保障を促進するためには、保健センターや水場の復旧を通じて基本的なサービス提供を迅速に回復することが不可欠である。

このプロジェクトは、2021年3月から2022年3月にかけて実施される日本からの資金援助を受けた「保健センターと水場の復旧を通じたカメルーン南西部地域の復興」プロジェクトの第1フェーズの成功を基盤としている。また、第1フェーズの唯一の受益者であるファコ支部以外にも介入を拡大する。

## プロジェクトの目的

プロジェクトの全体的な目的は、危機の影響を受けたカメルーン南西部の住民の回復力を強化し、保健、水、衛生（WASH）分野における基本的なサービス提供を促進するために必要不可欠なインフラの復旧を通じて、復興を加速させることである。

## プロジェクトの成果

南西地域の住民は、基本的な医療サービスを受けられるようになった。

南西地域の住民は、安全な飲料水へのアクセスが向上した。

## パートナーシップ

公衆衛生省（MINSANTE）、  
水・エネルギー省（MINMEE）、  
国有財産省（MINDCAF）、  
PPRD全国調整部

## SDGs への貢献

